

第4回議員報酬及び政務調査費に関する検討ワーキング概要

開催日時	平成24年11月12日(月)10時00分～12時00分
場 所	議事堂5階501委員会室
出席議員	日沖正信議員(座長)、竹上真人議員(副座長)、 西場信行議員、館直人議員、笹井健司議員、中村欣一郎議員、 中西勇議員、東豊議員、彦坂公之議員
事務局職員	神戸保幸次長、米川幸志総務課長、米田昌司調整監兼副課長、 西健之主幹、古川修太郎主査

概 要

日沖座長から、議員報酬等に関する在り方調査会(以下「調査会」という)報告書の報酬部分に対する当WGの検討結果について、10月30日の代表者会議において、別紙のとおり報告したことが説明されました。

1 検討スケジュールについて

検討スケジュールについて、事務局から資料1のとおり説明がありました。

2 調査会報告の当面の改善策への対応について

調査会報告の当面の改善策への対応を含め、資料について、事務局から資料2～9により説明があり、調査会報告の当面の改善策として示された4項目について、協議がされました。

会派分と議員分の配分については、協議の結果、会派の裁量にゆだねるべきという意見と、現行のままという意見があり、論点を整理のうえ、次回に結論を出すことになりました。

政務調査費活動の成果については、様式については現行のままとし、ガイドラインの運用において自主的に目的・成果が県民に分かるよう記載することになりました。

情報公開と説明責任については、県議会でのHPでの公開は現状とおりとし、議員個々の自発的な情報公開に努めることとしました。

事務の煩雑さについては、次回座長の方から案を示すことになりました。

第6回 12月6日 予決終了後

第7回 12月17日 予算決終了後